

1 事業概要

				課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	304	
				会計	一般会計			
事務事業名				飯田古墳群保存活用事業	事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H20	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす				
			3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む				
	分野別計画							
法令・例規等			文化財保護法					
			長野県文化財保護条例					
			飯田市文化財保護条例					
事業目的		対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳					
		意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かす					

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容					事業費(千円)
		・飯田古墳群の史跡指定に伴い、『保存活用計画』を策定するため、外部専門研究者及び史跡が所在する地区の古墳保護団体の代表からなる史跡専門委員会を3回開催しました。 ・飯田市美術館・飯田市上郷考古博物館と連携して、史跡指定記念企画展「飯田古墳群—いいだは古墳の博物館」を7月15日から10月1日まで美術館で開催し、約7千人の方に来館いただきました。関連事業として講演会・見学会や地域の古墳保護活動を紹介するパネル展示・活動報告会を実施しました。 ・地域の古墳保護団体との連携を図るため、情報交換の場である「飯田古墳群を語る会」を3回開催しました。		史跡専門委員会開催に係る経費				
			保存活用計画策定に必要な測量図作成					1,728
			範囲確認調査等に係る経費					2,400
			公有財産購入費					15,300
			その他の経費					0
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績	
	範囲確認(墳丘測量)調査を実施した古墳	基	1	3				
	地域との連携による保護活動等の実施	回	23	19				
	市内外への情報発信	回	13	22				
	史跡専門委員会の開催数	回	0	3				
29年度決算(千円)	予算額	19,832	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	19,825	(国) 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2) 1,200千円					
	財源の状況	国庫支出金	13,242	(国) 史跡等保存活用計画等策定事業補助金 (1/2) 1,062千円				
		県支出金	0	(国) 史跡等買上げ事業補助金 (4/5) 10,980千円				
		地方債	0	(そ) ふるさと寄附金 600千円				
		その他	3,804	(そ) ふるさと基金繰入金 3,204千円				
一般財源	2,779							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	3	18,255	18,250	飯田古墳群保存活用事業費(補助)
2	1	10	5	3	12	3	1,577	1,575	飯田古墳群保存活用事業費(単独)
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		史跡指定記念企画展の実施は、史跡飯田古墳群の存在を多くの方々に知っていただく点で、一定の効果がありました。併せて、地域の古墳保護活動推進の一助となるよう、古墳保護団体の活動に関するパネル展示や活動報告会を実施しました。これを一過性のものとするのではなく、古墳の保存活用に対するさらなる理解をいただくためにも引き続き情報発信を図ることが必要です。また、地域に根付いた活動を推進するために、地域の諸団体との連携をより深めることが必要です。							
上記の課題解決のための有効策		ホームページ等での情報発信の充実を図るとともに、閲覧者の年齢や多様なニーズに対応できるよう、他地域の事例を参考にしながら内容・方法を検討していきます。また、古墳の保護を担う諸活動を継続性のあるものとするため、古墳の存在価値を地域と共有するとともに、地域の諸団体との連絡会等を継続的に実施し、さらに連携を深めていきます。							
次年度に向けての取り組み		専門研究者と地域の代表とで構成される史跡専門委員会を開催し、史跡飯田古墳群保存活用計画策定を進めます。また、史跡の保護、今後保護すべき古墳の実態を把握するため調査研究を継続的に実施し、情報発信を図ります。史跡への理解を深めるため、地域の古墳保護を推進する諸団体と協働して学校や地域への学習支援等を行います。							